

2017/4/24

JJSBA 本部事務局長 荒木

ルールインフォメーション(17-01)

JJSBA ルール委員会において、以下の項目について変更することとなりました。
については、次回の R-2/3 福岡遠賀川大会より適応しますので、お知らせ致します。

1. 全ストッククラス

スロットルバルブリターンスプリングについて

従来⇒キャブレター（2st モデル）、スロットルボディー（4st モデル）は、
特段の記載がない限り、加工や改造は不可としている。

改正⇒スロットルバルブリターンスプリングについて、改造してもよい。
ただし、スプリングの構造や形状は、純正品と同等であること。

変更の趣旨

ULTRA クラスにおいては、部品名がスロットルレバーAssyとして、改造可と認識されているが、他モデルでは、上記従来の項のとおり加工や改造は不可であった。安全面においても、他のクラスでは改造可となっていることを勘案して全ストッククラスを改造可とする。

2. 4st モデルの S-LTD

マフラーチューブについて

従来⇒排気系統 A1-5-2

エキゾーストマニフォールド、エキゾーストパイプは加工してもよい。

改正⇒エキゾーストマニフォールド、エキゾーストパイプは加工してもよい。
エキゾーストチューブは、改造してもよい。

変更の趣旨

2st モデルでは従来より改造可としてあり、部品名の記載漏れのレベルなのでルールを統一した。

以上